

先輩からのアドバイス



昨年度、身延・南部両中学校で授業アシストを経験した身延高校1年生に、授業アシストについてアンケートを行いました。自分の経験を踏まえて“後輩へのアドバイス”という視点で質問しました。

中学生は、これらの意見を参考に、授業アシストを活用してください。



◆中学校授業アシストの活用方法について

- ・授業に関する質問でなくても、高校の雰囲気を知ることができるので、わからないことは質問した方がいい。
- ・分からないことはどんどん聞いて、確実に理解した方がいい。
- ・恥ずかしいと思わずにどんどん聞いた方がいい。
- ・高校の先生の方が分かりやすいこともある。
- ・高校の先生の話をしっかり聞けば、内容が分かりやすくなった。分からないところは、積極的に質問した方がいい。
- ・入試対策にもなるので、分からないところは質問した方がいい。
- ・高校の先生の話をしっかり聞いておくと、高校に入ってから役に立つ。
- ・高校の授業の様子や授業の受け方を聞ける。

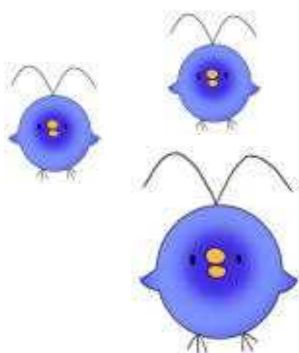
◆高校授業アシストの活用方法について

- ・先生が多いので、質問しやすく理解が進む。
- ・いつも先生が近くにいるので、どんどん質問する。
- ・とても質問しやすいのでたくさん質問すると良い。
- ・自分から積極的に聞いた方がいい。
- ・どんどん質問すれば、分かるようになる。
- ・分からないことは、すぐに聞く。
- ・中学校の内容でも質問できる。どんどん聞けば基本から学び直せる。
- ・先生が多いので、分かるまで聞くことができる。
- ・分からないところは理解できるまで聞いた方がいい。
- ・分からないことは、その場で解決するように受けた方がいい。
- ・困っていないですぐに聞く。分かりやすく教えてくれます。
- ・違う先生に質問すると色々なコツを教えてもらえる。
- ・一人で考えずに先生や友達に聞くことが大切。

年間計画について

授業アシスト、相互授業参観、部活動合同練習はすでに始まりました。授業アシストは、学習意欲の向上をテーマに掲げ、基礎学力の向上を目指しています。相互授業参観は、中高の先生方の指導力の向上を目的としています。部活動合同練習は、中学生と高校生が関わり合うことで、技術面だけでなく精神面や心構えのレベルアップを図ります。また、各校研修会と三校合同研修会では、中学校と高校の先生方が連携教育を実践するために必要な問題意識の共有を図っています。

7月は、サマーセミナーと防災サマーキャンプの募集期間です。積極的に参加してください。



■年間行事予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
各校授業アシスト研修会 年間計画作成	高校授業アシスト開始	三校合同研修会 部活動合同練習開始		防災サマーキャンプ	演劇指導	相互授業参観 ライブミュージアム	小中高合同清掃活動			相互授業参観 総合学科発表会

身延・南部地域中高連携事業

中高連携通信

身延中学校／南部中学校／身延高校

中学校・高校・地域。
新しい視点で教育を捉える！
身延・南部から
日本へ発信！



身延中学校



南部中学校



身延高校

新しい視点から

次の世代を育てる！

連携の教育理念・教育目標

- ◎教育理念
6年間を通して確かな学力と豊かな人間性を育み、地域と協働して『キャリア教育』を進め、次代を担う人材を育成する。
- 教育目標
 - 学力の向上
計画的・継続的な教育を展開し、自主的・創造的な学習態度を育成する。
 - 豊かな人間性の育成
豊かな心を育み、社会性やコミュニケーション能力の伸長を図る。
 - 地域との協働
地域への理解を深め、主体的に地域社会の形成に参画する態度を養う。



身延高校キャラクター
ツッポちゃん

平成29年7月
身延・南部地域中高連携推進検討委員会
発行：身延高等学校
<http://www.minobu.kai.ed.jp>

平成29年度 中高連携事業の概要



身延中学校



南部中学校



身延高等学校

確かな学力と豊かな人間性を育み、
地域と共同してキャリア教育を進め、
次代を担う人材を育成

学力の向上

豊かな人間性の育成

地域との協働

キャリア教育とは？

よき社会人・よき職業人・地域に貢献する人材を育てることを目指し、中高6年間の一貫した教育を通して、社会的・職業的に自立するための能力を育成すること。

◆学力の向上

「学習意欲の向上」と「基礎学力の定着」のために中高の接続を意識した計画的・継続的な教育を展開します。

② 中学校の授業アシスト（数学）

身延高校の数学の教員が中学生の数学の授業を週2時間アシストしています。（4月～11月は中3、12月～3月は中2）



③ 高校の授業アシスト（数学・英語）

身延中学校・南部中学校の数学と英語の教員が、身延高校の高校1年生の数学と英語の授業を週1時間アシストしています。（4月～7月）



④ 中学生へのサマーセミナー

身延高校の教員が、中学3年生の希望者に対して、身延高校で過去の高校入試問題などを題材にして、国・数・英・理の4教科の既習事項や基本事項を指導しています。（8月1日～3日）



⑤ 中高相互授業参観

高校、中学校の教員がそれぞれの授業参観を行い、指導方法について研究しています。（6月・10月・2月を中心に通年）



⑥ 総合学科発表会

身延高校の総合学科発表会に中学生が参加し、将来について考える機会としています。（2月10日）

① 三校合同研修会

連携事業の内容を理解し、中学校と高校が協力して優れた人材を育成するためのモデル校の研究であることを三校の職員が研修しました。（5月30日）



◆豊かな人間性の育成

豊かな心を育み、社会性を身につけ、コミュニケーション能力を伸ばします。

⑦ 中高合同部活動

部活動での異年齢交流を通して、豊かな人間性を育みます。今年度は、バレーボール部（男・女）、ソフトテニス部（男）、バスケットボール部（男）、柔道部、吹奏楽部で実施。



⑧ 演劇指導

中学校の学園祭で実施される演劇について、身延高校演劇部顧問が指導・助言を行い、より質の高い文化活動を目指し、豊かな人間性を育みます。（8月～9月：各中学校で実施）



⑨ ライフミュージアム2017

学校を「博物館」という発想で捉え、地域作家及び中高生の作品を展示し、地域との交流を深め文化レベルの向上を図るとともに、相互の鑑賞を通じて豊かな人間性を育みます。（10月5日～11日：身延高校で実施）

◆地域との協働

地域への理解を深め、地域社会の形成に主体的に係わる力を育てます。

⑩ 防災サマーキャンプ

各校の代表生徒や希望生徒が参加して、「東海地震」に関する基礎学習を行い、地震発生時に地域に於いてリーダーとして防災活動を推進していく意欲や知識を持った人材を育成します。（8月4日身延高校で実施）



⑪ 小中高合同清掃活動

下山小、大河内小、身延小、身延中の小中学生と身延高校生が活動し、地域美化に係ることで豊かな情操と地域の一員としての自覚・郷土愛を育み、公共の精神を養います。（11月1日実施）



⑫ 情報発信

保護者・地域の方々に連携事業に対する理解を深めていただくため、連携事業の報告を“連携通信”と“身延高校HP”で行います。（連携通信を年2回発行）